

新たな SDGs プロジェクト始動！
慶應義塾大学 xSDG コンソーシアムメンバーが
本市でフィールドワークを行います



ターゲット 17.17 TEL：924-2028

2024 年 8 月 19 日

郡山市政策開発部

政策開発課

課長 宗形 敏広

SDGs ターゲット 17.17 「効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する」

本市も参画している慶應義塾大学 SFC 研究所 xSDG・ラボ xSDG コンソーシアムが新たに取り組むプロジェクト「気候変動政策と SDGs のシナジー・トレードオフ」が始動し、第 1 回会合として本市においてフィールドワークを行います。

これに合わせ、当プロジェクトの参加者が、市長を表敬訪問されます。

- 1 日 時 8 月 20 日（火）14:00～14:30
- 2 場 所 市役所庁議室（本庁舎 2 階）
- 3 訪 問 者 慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科教授 蟹江 憲史 様
ほか 16 名
- 4 対 応 郡山市長

＜気候変動政策と SDGs のシナジー・トレードオフプロジェクト＞

気候変動適応・生物多様性・循環型社会を中心とした脱炭素へ向けた環境問題と、SDGs とのシナジー・トレードオフの研究を行う。

今回のフィールドワークでは、郡山市の施策について説明し、参加メンバー同士の議論の機会を設け、施策や事業を推進することで生じるシナジー（相乗効果）とトレードオフ（両立できない関係性）について検討・可視化するものとしている。

＜慶應義塾大学 SFC 研究所 xSDG・ラボ＞

慶應義塾大学 SFC 研究所 xSDG・ラボ（代表：蟹江 憲史 慶應義塾大学大学院教授）では、社会諸問題を解決するために SDGs という切り口から、企業との共同研究や産官学連携により個別課題を掘り下げ、一研究機関の枠を超えた課題解決型の研究を実施し、SDGs のベストプラクティスの創出・集積に取り組んでいる。



2024（令和 6）年 郡山市は市制施行 100 周年！！

ひらけ 未来へ こおりやま